令和7年度　第1回　物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期
1	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	物価高騰による給食費支援事業	①給食費の材料費高騰分を町が負担することにより、小中学生保護者に対する給食費負担金を据え置きの金額とし、子育て世帯への物価高騰の影響を緩和する。 ②給食費（賄材料費）の価格高騰分 ③（小学校児童257人×330円＋中学校生徒157人×370円）×194日×賄材料費高騰分14.5%≒4,020千円 ④小中学校児童生徒の保護者（教員分は除く）	R7.4	R8.3
2	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	物価高騰による鵡川高等学校生徒寮「鵡川三気塾」運営支援事業	①賄材料費及び燃料費の価格高騰の影響を受け、厳しい状況に直面している鵡川高等学校生徒寮「鵡川三気塾」について、安定した事業運営の継続を目的に賄材料費及び燃料費の価格高騰分の一部を支援する。 ②入寮生徒分の賄材料費及び燃料費の価格高騰分 ③入寮生徒50人×50千円×12ヶ月×賄材料費及び燃料費高騰分9.5%≒2,840千円 ④運営事業者	R7.4	R8.3